



西彼北小学校

# 学校便り

令和元年7月号  
西彼北小学校  
校長 下川 太郎

## 学校教育目標

喜んで登校心  
生き生きと学び 活動心  
満足して下校する 学校の創造



## 心を見つめる教育週間

6月24日(月)～28日(金)は「西彼北小っ子の心を見つめる教育週間」でした。

24日(月)には、全校朝会で、「気づき考え行動する子供」「気づき考え行動する学級」という普段から子供達に話していることに加えて、特に、自分や友達の「心」「命」「思い」に気づく1週間にして欲しいとの願いを伝えました。また、「自分を大切に出来る人」は「友達も大切に出来る」という話もしました。

27日(木)には、道徳の授業参観、AED講習会・学級懇談会・メディアに関わる家庭教育学級と心を見つめる週間に相応しい取組が行われました。

特に、家庭教育学級では、紙コップのタワー作りでグループが仲良くなった後、大人としてメディアに関わる課題を解決するために出来ることを話し合いました。グループでの考えをプリントに書き、そのプリントを、12グループで回していくことで、様々な考えに触れるとともに共感することができました。

メディアとの向き合い方を真剣に考える時間であったし、保護者同士が仲良くなる時間でもあったと思います。大変有意義な研修でした。

## エアコンが入りました

昨年度の猛暑を受け、西海市教育委員会が予算をつけて下さり、本校にもエアコンが入りました。本来なら7月1日からの使用でしたが、6月27日の授業参観の折、試運転を行いました。毎年、6月の授業参観は、室温や湿度が高い上に、参観の皆さんの熱気もあって、相当熱い教室になっていましたが、今年は、快適な環境の中で授業参観を行うことができました。子供達の学習環境整備のために尽力していただいた教育委員会の皆様に感謝申し上げます。



## 平和講話

7月5日(金)に、小迎にお住まいの一瀬幸恵様をお迎えして、戦争中のお話をいただきました。小学校1年生から5年生までの戦時中の暮らしや、戦地から届いたお父様からの手紙、佐世保空襲など、実体験の話は子供達の心にも届いたようで、皆真剣に聞いていました。これからも、様々な機会を通して平和の大切さを考えていきます。



## はあとふる運動

夏休みになり、子供達が家庭に帰ります。そこで、西海市が推奨している

「はあとふる運動」を紹介します。

「は」…早ね・早起き・朝ごはん 「ふ」…ふるさと愛する西海っ子

「あ」…明るいあいさつ自分から 「る」…ルール守ってみなえがお

「と」…友だちも自分の心も大切に

是非、夏休みの生活のよりどころにして欲しいと思います。

